

こんにちは 区長の河村です



まず最初に、このたびの熊本地震により被災された皆さま並びにそのご家族の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

いつも「広報つるみ」をご覧いただきありがとうございます。

区内での各種イベント・催しの紹介や鶴見緑地情報、区役所からのお知らせなどを区民の皆さまにお届けしているこの「広報つるみ」にも、20年の歴史があります。

創刊は、平成8年7月で最初は4ページの構成でした。平成24年9月からは「大阪市政だより」の市政情報を集約し、平成25年4月からは現行の12ページ構成となりました。

平成26年4月号までは新聞折り込みで配布しておりましたが、それ以降は各戸配布させていただいております。

そして、今回の5月号、なにか変更点にお気づきになりましたでしょうか？紙質と紙面の色が変わりました。写真がよりいっそう映える紙に変更し、ページごとに内容が分かりやすいよう、配色を工夫しました。

今後とも適宜適切な情報の提供、紙面の充実にも努めてまいりますので、宜しくお願いいたします。

なお、今後、被災地支援等に関する情報は大阪市・鶴見区役所ホームページ等で随時情報発信してまいります。



▲平成8年7月号(創刊号) ▲平成17年3月号

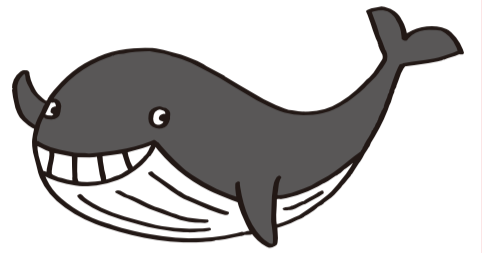
発見!! そうだったのか!
わがまち鶴見区の歴史と魅力

つる魅力



6000年前はクジラが泳いでいた

ずっと昔、大阪府の東部には「河内湾」という海が広がっていました。鶴見区はその中央部の海底でした。



湾は魚の宝庫で、体長20mものナガスクジラが泳いでいたことが、諸口の地下でアゴの骨が発掘されたことで分かりました。湾は淀川が運ぶ砂や石によって狭くなり、やがて「河内湖」に。2400年ほど前には、現在の守口市にあたる集落で米づくりがはじまりました。

弥生時代にはこの湖を船がさかんに行き来し、建物をつくる技術や生活の知恵なども伝わってきたのです。2011年に調査された横堤遺跡では、弥生時代から平安時代の土器や石器が発見されました。



わがまちのできごと

英語スピーチコンテスト「わがまち"つるみ"を英語で話す!!」が開催されました



3月19日(土)、鶴見区民センター小ホールで「英語スピーチコンテスト『わがまち"つるみ"を英語で話す!!』を開催しました。140名の応募の中から一次審査を通過した18名が、この日のために練習を重ねてきました。

発表では冒頭から、身振り手振りを交え、気迫のこもったスピーチが続きます。演台より前に出て情熱的に語ったり、手書きのイラストを使って注意をひきつけたり、工夫が凝らされています。緊張のせいか思わず言葉を忘れた生徒に、会場からあたたかい拍手が贈られ、和やかな一幕もみられました。緑地の美しさや地域の人たちと

のふれあい、隠れた名所の紹介から社会問題まで、スピーチからは、鶴見区への想いととも、子どもたちが、このまちにしっかりと根を張り成長していることが伝わってきます。

審査は、英語力、内容、表現力の3つのポイントで採点し、一次審査(日本語文)の点を加えて行います。甲乙つけがたいレベルの争いに、審査は、やや長引くほどでした。

大勢の人前に立ち、堂々と英語で自分の意見を述べた経験は、将来、国際社会で羽ばたく時も、子どもたちの大きな自信になるはずで



最優秀賞
森田 櫻都さん(横堤中)
家族で遊びにいった「鶴見新山がごみでできていること」に驚いた話をしました。自信なかったのですが、受賞して英語が好きになりました。テストもがんばって、いつか海外で働いてみたいです。



優秀賞
井浦 沙恵さん(横堤中)
英語もちろんですが「人に伝えるということの難しさ」を実感しました。自分が「意識しないと届かないということ。受賞は、嬉しくて言葉にできません。真っ先に、お母さんに報告します!



優良賞
東條 歩生さん(茨田中)
ネイティブの先生の下、気持ちが伝わるスピーチを練習してきました。特に最後のごみ問題のところは力を込めて訴えました。英語を素敵に使いこなせるインフォメーションの仕事してみたいです。



鶴見区の花
●ハナミズキ ●ツバキ
●チューリップ ●ニチニチソウ

区役所開庁時間 月曜日から金曜日 9時～17時30分(但し、金曜日は一部業務のみ19時まで)
日曜開庁は、5月22日(日)9時～17時30分(下記業務のみ)

●窓口サービス課(住民情報) ☎6915-9963(住民登録・印鑑登録) ●窓口サービス課(保険年金) ☎6915-9956(国民健康保険・国民年金・後期高齢者医療制度等) ☎6915-9961(戸籍関係等) ☎6915-9946(国民健康保険料の納付・還付・減免等)

区の推計人口 111,467人(男 53,418人 女 58,049人) **区の世帯数** 46,491世帯(平成28年4月1日現在)

「広報つるみ」は毎月1日～4日の間に、ご家庭・区内事業所に全戸配布しています。また希望者への点字版・音声版の配送も行っています。申込問合せ魅力創造課(広報戦略) 4階43番 ☎6915-9683

●「広報つるみ」は毎月53,500部発行しており、5月号1部あたりの発行単価(配付費用を含む)は約23円です。(そのうち約4.3円を広告収入で賄っています)。 ●「広報つるみ」は再生紙を使用しています。